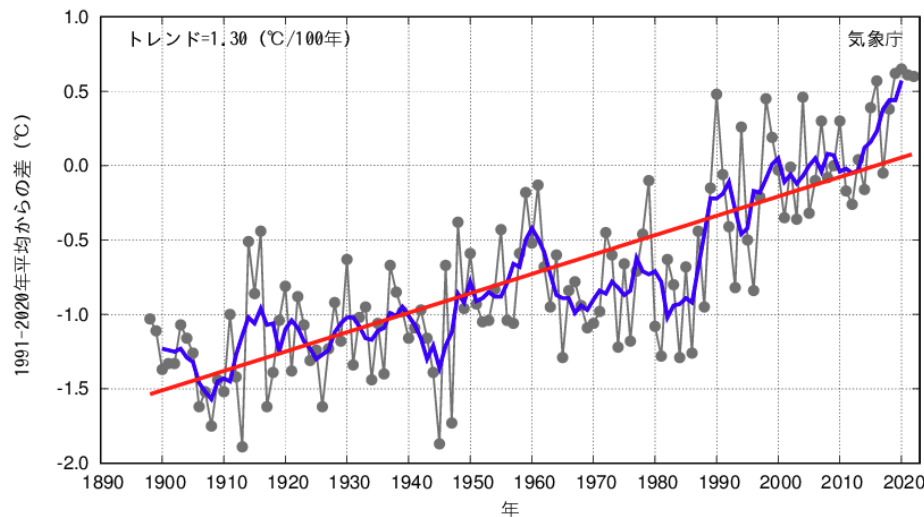


日本の平均気温が上昇しています！ 函館はどうなっているの？

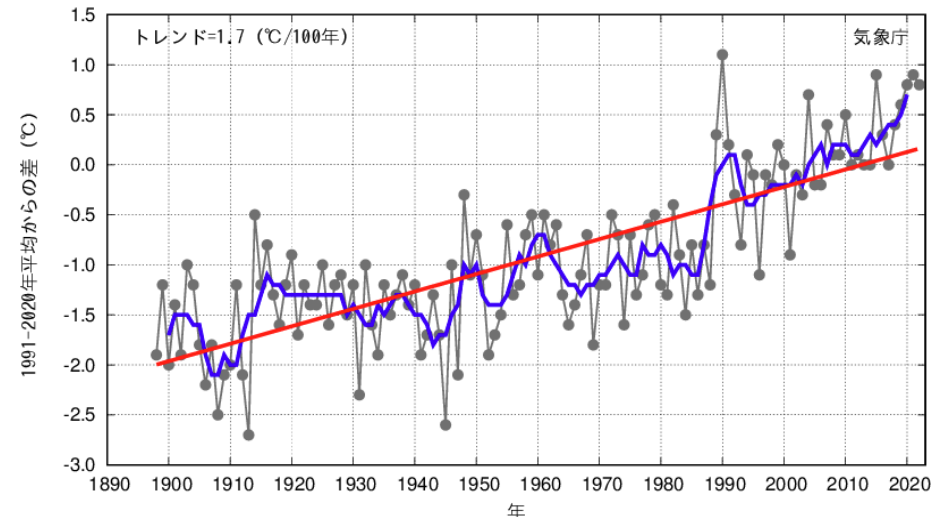
気象庁の観測では、日本の年平均気温は長期的には100年あたり約1.28℃の割合で上昇し、特に1990年代以降、高温となる年が多く、函館市の年平均気温についても、100年あたり1.7℃の割合で上昇しています。

日本の年平均気温偏差（1898～2022年）



注) グラフの黒線は各年の平均気温の基準値（1991年から2020年までの30年平均値）からの偏差。青線は偏差の5年移動平均。赤線は長期的な変化傾向を示したものです。（資料：気象庁）

函館の年平均気温偏差（1898～2022年）



注) 函館は1913年5月と1940年9月に観測場所を移転しました。このグラフは移転前のデータに、移転による影響を除去するための補正を行ったデータを使用しています。（資料：気象庁）